

特定非営利活動法人  
福山市身体障害者団体連合会

# 第15号

# 福山市身連通信

2014 (H. 26) 年11月

発行者 NPO法人 福山市身体障害者団体連合会  
編集者 福山市身連 広報部市身連通信編集委員会  
連絡先 電話 FAX 084-961-4733

目 次

広島県身体障害者福祉大会参加	市身連 第4回理事会	社会福祉協議会 調印式・研修会
ふれあい福祉まつり参加	市身連 臨時総会開催	市身連 第1回カラオケ大会＆作品品展
十一月以降の行事紹介	新聞によりますと・・・	新規にありますと・・・
賛助会員のご案内	広告御礼	名簿訂正
編集委員会から	行事参加者紹介	
	名簿訂正	

# 第五三回 広島県身体障害者福祉大会

日時 平成二十六年九月四日（木）  
会場 江田島市農村環境改善センター

県内である大会への参加として  
は本当に早朝出発となつた今年の  
県大会は前日まで傘マークの天気  
予報で、雨が気になる日でしたが  
ほとんど傘を使わなくてすむ天候  
で幸いでした。

す。

会場はビッグローズのような平  
日の会場にハイブリスを並べた会  
で県内から約六〇〇名の参加者  
集めての開催で、福山からは五  
余名が大型バス1台で参加し、

今年は知事表彰を三島茂氏が受賞し、会長表彰は連合会で7名の方が受賞されました。受賞された方々おめでとうござります。

当日高速は西条インター以西で事故の通行止めがありました。バスはその手前で高速を降り、呉へ向かい呉から倉橋へそして江田島へと、一般道がけつこう長い行程でした。が、早く出発した甲斐があり遅れることなく会場に到着しJRで来られた大谷さんもすでに受付を済ませておられたので、予定の表彰者は受付が済みました。福山と書かれた席は三二席しかなく団体は表彰席、聴覚障害者席等に分かれ、資料も不足のようでしたがどうにか間に合わせた格好で

今年は知事表彰を三島茂氏が受賞し、会長表彰は連合会で7名の方々が受賞されました。受賞された方々おめでとうございます。

大会への行政からや来賓の方も今年は代理が多く、地元の方のみ本人の挨拶があつて、第二部の議事に入りました。例によつて三名の議長団によつて、各省への提出議案、大会宣言そして大会決議が原案通り採択され、議事は終了となり、ここで地元に伝わる陀峯太鼓を小学生と中学生一四名によつてアトラクションとして演奏され

受賞者の皆さん

凜知事表彰（更生援護功劳）

三島 茂  
(新市)

県身連会長表彰  
(団体功労)

大谷 明巳  
(難・中)

菅波 広敏  
(神辺)

松岡 武男  
(加茂)

## 同会長表彰（自立更生）

種本  
益明  
(福山)

平田 満  
(松永)

松岡 正明（まつおか まさあきら）

門田 敏子  
(視覚)

以上八名の方おめでとうござ

～います  
（敬称略）

（敬称略）

# 第五三回 広島県身体障害者福祉大会

日時 平成二十六年九月四日（木）  
会場 江田島市農村環境改善センター

県内である大会への参加として

は本当に早朝出発となつた今年の  
県大会は前日まで傘マークの天気  
予報で、雨が気になる日でしたが  
ほとんど傘を使わなくてすむ天候  
で幸いでした。

当日高速は西条インター以西で  
事故の通行止めがありました。が、  
バスはその手前で高速を降り、呉  
へ向かい呉から倉橋へそして江田  
島へと、一般道がけつこう長い行

程でした。が、早く出発した甲斐が  
あり遅れることなく会場に到着し、  
JRで来られた大谷さんもすでに  
受付を済ませておられたので、予

定の表彰者は受付が済みました。  
福山と書かれた席は三三席しかな  
く団体は表彰席、聴覚障害者席等

に分かれ、資料も不足のようでした  
がどうにか間に合わせた格好で

す。

会場はビッグローズのような平  
面の会場にパイピスを並べた会  
場で県内から約六〇〇名の参加者  
を集めての開催で、福山からは五  
〇余名が大型バス一台で参加し、  
今年は知事表彰を三島茂氏が受賞  
し、会長表彰は連合会で7名の方々  
が受賞されました。受賞された方々  
おめでとうございます。

大会への行政からや来賓の方も  
本人の挨拶があつて、第二部の議  
事に入りました。例によつて三名  
の議長団によつて、各省への提出

議案、大会宣言そして大会決議が  
原案通り採択され、議事は終了と

なり、ここで地元に伝わる陀峯太  
鼓を小学生と中学生一四名によつ  
てアトラクションとして演奏され  
てきました。

中学三年生を先頭に小学一年生  
までが、よく練習をした太鼓の演  
奏を聞かせてくれました。

福山の参加者は会場で受け取  
た弁当をバスのなかで食べながら  
今回観光として予約の取れた大和  
年開催の府中市の会長の音頭で五  
歳三唱で大会は終了しました。

## 受賞者の皆さん

県知事表彰（更生援護功労）

三島 茂 （新市）

県身連会長表彰（団体功労）

大谷 明巳 （難・中）

菅波 広敏 （神辺）

松岡 武男 （加茂）

同会長表彰（自立更生）

種本 益明 （福山）

平田 満 （松永）

松岡 正明 （ろうあ）

門田 敏子 （視覚）

以上八名の方おめでとうございます  
(敬称略)

中学三年生を先頭に小学一年生までが、よく練習をした太鼓の演奏を聞かせられました。

その後、来年度の開催地となつた三次市の会長の挨拶があり、前年開催の府中市の会長の音頭で万歳三唱で大会は終了しました。

●全ての人が互いに人格と個性を尊重し、共に支えあう共生社会を実現しよう

● 障害の有無にかかわらず、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進しよう

- 障害者の雇用の拡大に努め、社会参加を促進しよう

● 全ての市町において、災害時要援護者名簿の作成と個別の具体的支援体制の構築を図るう

ミュージアムへと向かいました。館内は多少以前と展示がリニューアルされていましたが、ほとんど人が初めてではなく、見学時間を約一時間短縮してバスに戻りました。路に着きました。そのままの早い時間に無事福山に帰り、今年度の福祉大会の参加はこれで終了です。

# 大規模災害における相互支援に関する協定調印式&研修会

## 岩沼市社会福祉協議会 福山市社会福祉協議会

日 時 2014年9月1日 14:00~

場 所 福山すこやかセンター 1階多目的ホール



福山市社協は東日本大震災の津波で大きな被害を受けた岩沼市に支援に当たつたことをきっかけに相互支援に関する協定を結ぶこととなりました。大震災の時、全国の社協が手分けして広島県は岩沼市を支援することになり福山も社協の職員を派遣するなど人的な支援から色々とお手伝いをして来て、その交流から災害時に相互支援をする協定を結ぶことになり、岩沼市社協の三浦一朗会長が福山を訪れ、福山市社協の北村仲夫会長と協定の調印式を行いました。

調印後岩沼社協の諏江主事の講演で防災研修会がありました。福山は瀬戸内の大災害とは無縁のような町だと思われていますが、先般の広島市の土砂災害のように福山も芦田川と言う天井川を持つ

市身連は九月一二日臨時総会開催に向けての理事会を開催しました。七月から事務所を人権センター内に移転したことで、法人として定めた定款の記載事項が変更となり、これは総会をもって決定となり県にその届出が必要で、そのため臨時総会を開くためです。

八月初めて新事務所で連絡会をしましたが、役員以外に要約筆記や手話のボランティアの方の椅子が足りなかつたので、その後机一とイス四脚を買い足し、数はどうにか間に合いましたが総勢三十名ほどに用具もありますので満員状態での開催となりました。

今回は提案すべき議案が、主たる事務所の住所移転の一点のみで

## 第4回（臨時）理事会開催

町ですから、もし広島のような集中豪雨が福山地域に降つて川を氾濫させれば市内中心部はほとんど海のようになるかも知れませんので、災害について我が事として考える必要があると思われます。

### 福山市身体障害者団体連合会

問題となる事案はありませんでしたが、なぜか初めての理事会かのように会議の段取りや、提出議案の内容に不備があつたりで、出席されていた監事の注意を受ける有様で学習が足りなかつたようです。理事会としての議事が終わり、総会の日に行う文化事業の打ち合わせ事項の確認をし、作品展に搬入の日時・方法やカラオケ大会のそれぞれの担当者、プログラムの作成等について文化部から考えてある案や方法が示されて、おおむね提案通り了承され、詳細は文化部で詰めていたぐことで話がつきました。

文化部の方は今一度集まつて準備をされる予定です。ご苦労様です。

# 福山市身体障害者団体連合会

## 臨時総会 開催

平成二十六年十月四日

年度半ばのこの時期ですが、市身連は定款変更の必要が出たため総会を開催しました。

十月四日事務所のある人権センターの三階の会議室を借りて、午前十一時から臨時総会を開催とし、事前の連絡で、今回の議事は一件のみと通知しており、本人出席は通常総会より少なかつたようですが、会員六十名中五十四名（本人三十二、代理委任二十二）の出席があり総会は成立となりました。

当日、理事長から臨時総会の説明や、午後の行事に関する挨拶の後、総会議事に入り議長に菅原理事を選出して、七月まで霞町の中央ビルにあつた事務所を現在の事務所に移転したことを総会で議案として議決して、定款に連合会の

主たる事務所の住所を佐波町福山市人権交流センターに置くと変更し、これを広島の法務局へ届け出ることになります。

総会議事はこの一件のみでした

が、先日の理事会同様会議のけじめが悪くどこで終わつたかわからぬまま、連絡事項の発言があつたり、会費納入のことなどバタバタして総会を終わつたことにして、十月十八・十九日に予定されるふれあい福祉まつりの相談コーナーの担当者を募つて、各時間帯ほぼ4・5名の名前が出たところで、弁当タイムに入りました。

法人となつて二年目に入った今年、なぜか会議の進行が、しつくり行ってなく、役員は、「このための学習会が必要かもしません。

## 福山市身連文化事業部

### 第一回カラオケ大会＆作品展



ラオケ会場に、  
午後に三階の学習室を借りて力  
四日の総会が  
終わってからの  
示会を開催しま  
した。

わずか一議案のための総会に、せっかく会員の皆さんに出席をしていただくのだから、何か市身連としての活動を合わせて行おうとのカラオケ大会と会員さんの日頃の趣味や特技を生かした作品の展

の出品がありました。

カラオケ大会は午後一時から始まり、二三名程の”のど”自慢の人たちがエントリーして、根本理事の手馴れた司会に乗せられ、さすがと思われる喉を披露しました。皆さん甲乙つけがたい人ばかりでしたが、出演者同志いいと思う人二名を相互に選び結果五名の人が賞に選ばれて前川理事長から賞品を受けました。

この企画のため、甲斐部長を初め根本理事、井上理事、石黒理事、事務局等準備のため何回も会議を重ね、大変ご苦労様でした。

また作品展は前日までに搬入してもらい、一階の事務室を片付けてパネルなどを借りて作品を見て三階の会議室へ上がってもらう段取りで、油絵、ちぎり絵、木目込み人形、そして何点もの素敵な写真の出品がありました。

# 「新聞によつまると」・・・

## マッサージ支援

福山市視覚障害者福祉協会は福山市赤十字奉仕団の呼びかけに応じて、先般の広島市の土砂災害の避難場所となつている安佐南区の梅林小学校まで出かけ、災害で避難している人たちにマッサージをして長引く避難生活による疲れを癒してもらおうと、出かけられたそうです。

新聞によりますと、協会のマッサージの資格を持つ人七名とその介助者二名で参加し、体育館で起きしている避難者の方々に、マッサージをすることで少しでも明るい気持ちになつていただきたいと支援することにしたそうです。

新聞によりますと、協会のマッサージの資格を持つ人七名とその介助者二名で参加し、体育館で寝起きしている避難者の方々に、マッサージをすることで少しでも明るい気持ちになつていただきたいと支援することにしたそうです。

新聞によりますと、協会のマッサージの資格を持つ人七名とその介助者二名で参加し、体育館で寝起きしている避難者の方々に、マッサージをすることで少しでも明るい気持ちになつていただきたいと支援することにしたそうです。

新聞によりますと、協会のマッサージの資格を持つ人七名とその介助者二名で参加し、体育館で寝起きしている避難者の方々に、マッサージをすることで少しでも明るい気持ちになつていただきたいと支援することにしたそうです。

NPO法人びんご聴覚障害者福祉協会は昨年の一月から、松永町に開設している聴覚障害者、特

## 就労継続支援B型へ

新聞によりますと、協会のマッサージの資格を持つ人七名とその介助者二名で参加し、体育館で寝起きしている避難者の方々に、マッサージをすることで少しでも明るい気持ちになつていただきたいと支援することにしたそうです。

新聞によりますと、協会のマッサージの資格を持つ人七名とその介助者二名で参加し、体育館で寝起きしている避難者の方々に、マッサージをすることで少しでも明るい気持ちになつていただきたいと支援することにしたそうです。

## 参 加 し ま す

「全国障害者スポーツ大会」長崎で開催の今年の大会には連合会会員では、「藤井正子さん」「村上孝江さん」（何れも福山協会）が選ばれて参 加します。

## 県身連ハワイ旅行

県身連主催のハワイ研修旅行には福山市身連からは、「前川昭夫理事長」、「藤井貢事務局長」、「大村徳子会計補佐」が参加される予定です。土産話をきく会を開けたいですね。

御礼 広告主三社様

当紙、福山市身連通信は7月発行分で丸二年を迎えましたが、第二号から三社（四口分）のご協力を得て広告をいただき、その広告料をもって印刷代、編集経費にてさせていただくことにより、会員の皆さんには購読料無しで配布することになった模様です。

新聞によりますと、同法人は交流スペースを設け手話ができる職員を常駐させ、この場所の利用者には一日八〇〇円の利用料で交流の場としていましたが、十月から県東部では初めて、B型の指定を受けることになりました。

法人ではこれから聴覚障害者の特に高齢者の楽しみに繋がる仕事を見出して、その事業所として運営していくとお話しです。

## 福山市身体障がい者相談員名簿を訂正します

前14号でお知らせした、身体障がい者相談員の名簿のうち、市の名簿に違があると聞いて、名前の変換違いと思っていましたが、地区の人から違うと電話で指摘があり市の方に確認しましたが、本人の届出通りだと言われ、その電話にかけましたが本人はおられませんので、正しいと言われる番地、電話に変更します。名簿にご記載下さい。
--

誤

盛岡 猛 720-2412 加茂町大字下加茂179番地 972-2861

正

加茂 森岡 猛 720-2412 加茂町大字下加茂355番地1 972-8397

# 健康ふくやま21フェスティバル2014 ふれあい福祉まつり

福山市身障団体連合会  
福山市視覚障害者協会

障害者相談コーナー<sup>1</sup>  
マッサージコーナー<sup>2</sup>

時 10月18~19日 所 緑町公園・ローズアリーナ



今年も夏以来、台風の連れてくる大雨によつて各地で災害が起つて、秋になると発生の度に今年最大と言う台風が日本列島にそつて進み、九州から東北まで大雨による被害が続き、極め付きは御嶽山の水蒸気爆発の噴火で多数の方が亡くなられる大変な年でしたが、題名のとおり、いろんな行事を一つにした福山の健康福祉まつりの十八・十九日は秋晴れの本当にさわやかな両日で、大勢の人で賑わいました。

外歩きには少し暑い日差しでしたが、いい天氣にお互いに気を遣いながらの老夫婦とか、車イスでの参加者、子供たちを連れた親子さんなどが訪れ、広場のテント席などは満席のにぎわいでした。

福山市身連は毎年障害者相談コーナーを設けて参加しており、ローズアリーナの入口近くの指定された場所に先日の総会後に決めた担当者を中心にコーナーに詰めて来場者を待ちました。福祉まつりと銘打つてありますが、ポスターに



相談コーナーの記載はなく、相談員の顔見知りの来場者が訪れ、少々相談事をされる人が何人かあり、トイメンのように誰も来ない事はありませんでした。来年は相談より、活動紹介と会員勧誘のコーナーしたい思いです。

外のテントでは視覚障害者協会が例年のマッサージと餅等の販売をされ、筆者が見たときは満席でマッサージをしており根本理事に繁盛ですねというとサクラもおるよ、と面白く言われましたが、初日のもちは二時頃には完売でこちらは本当に繁盛だったようです。



# 十一月からの市身連関連行事

会費 千円  
ゲーム代+  
弁当・お茶  
付き

## ボウリング大会

市身連スポーツ事業部主催  
日時 一月十五日（土）一〇時  
会場 コロナキャットボウル  
(一文字町24-1)

バス送迎 駅北口九時三十分発

\*法人活動の一つとしてスポーツ事業としてボウリング大会を開催。会員の親睦と健康のため多数の参加者があつて、楽しい行事となることを願っています。

## 県身障相談員研修会

広島県・県社会福祉会主催

日時 一一月二五日（火）  
会場 広島県健康福祉センター  
(広島市南区皆実町)

交通 バスで参加を計画中  
会場 県福山庁舎第一一一四一  
(福山市三吉町一一一)

申込 二週間前締切  
日時 一二月八日（月）  
会場 県福山庁舎第一一一四一  
(福山市三吉町一一一)

\*広島県身障相談員協議会の研修会は今年度も県内全域の相談員を広島市一ヶ所に集めての研修になります。福山からも多数の参加を呼びかけております。

今年は大学の先生を講師に迎えて、実際の相談の対応・面接方法のなどを研修するような内容と思われます。

## 編集委員会より

臨時総会を終えて、連合会は事務所移転によるいろいろの雑務のほとんどがすんで、これから落ちていきます。例年の行事に当たることができます。

当面予定されている事はボウリング大会がすめば、相談員の人は

広島で研修会が予定されています。やらないといけない事案としては、ホームページの立ち上げがありますが、編集長は未経験ですで、事務局に全面委任のようになります。年末が近くなります、NPOの市身連としては忘年会をどのように対応することになるのか編集部はわかつていません。（M）

## 賛助会員のご案内とご寄付のお願い

私達福山市身体障害者団体連合会はNPO法人として認可されて、会員自身の会費のほかに、賛助会員制度を設け広くご入会を案内してご協力をお願いしております。

賛助会員（個人） 年会費 500円

賛助会員（団体） 年会費 1□ 1000円

何□でもけっこうです

また、香典返し等のご寄付もお願いしております。協力いただきますには、連合会加入の11の協会を通じてか、連合会事務局へご連絡お願いいたします。

特定非営利活動法人

福山市身体障害者団体連合会

事務所 福山市佐波町262-3

福山市人権交流センター内

電話 084-961-4733